



街かどデイハウス



ココ茶ろん



箕面市NPO条例登録団体

街かどデイハウス“ココ茶ろん”

＜街かどデイハウス＞とは、高齢者が、住みなれた地域で自立生活を続けられるよう楽しいふれあいの場を提供するところです。



2001年5月1日設立

<http://www.cocosalon.org/>

街かどデイハウス「ここ茶ろん」は高齢者 65 歳以上の自立の方に対し交流の場を提供し介護予防を行っております。

当所は 65 歳以上の中でも加齢によりかなり心身の衰弱が進み自らの力ではなかなか介護予防を行い得ない方々を重点に対象としております。このような介護予防の待ったなしの方々だからこそ交流の場の提供だけでなく幾つかの介入、対応を行っております。具体的には運動機能改善、口腔ケア、脳トレ、季節毎の健康管理などの高齢者にとって有用な情報の提供です。

我が国の高齢化、長寿化はすさまじい勢いで進んでおります。平均寿命 90 歳を超えていくのも目前です。このような状況下で高齢者が最後の最後まで自らの力で生き抜き、駆け抜けると言ったそんなたくましく、力強い地域高齢者社会の創生を目指し、当所はその拠点として今後活動を行っていく所存です。 一度ぜひ見学にいらしてください。スタッフ一同心より皆様方のご来場をお待ちしております。

以上



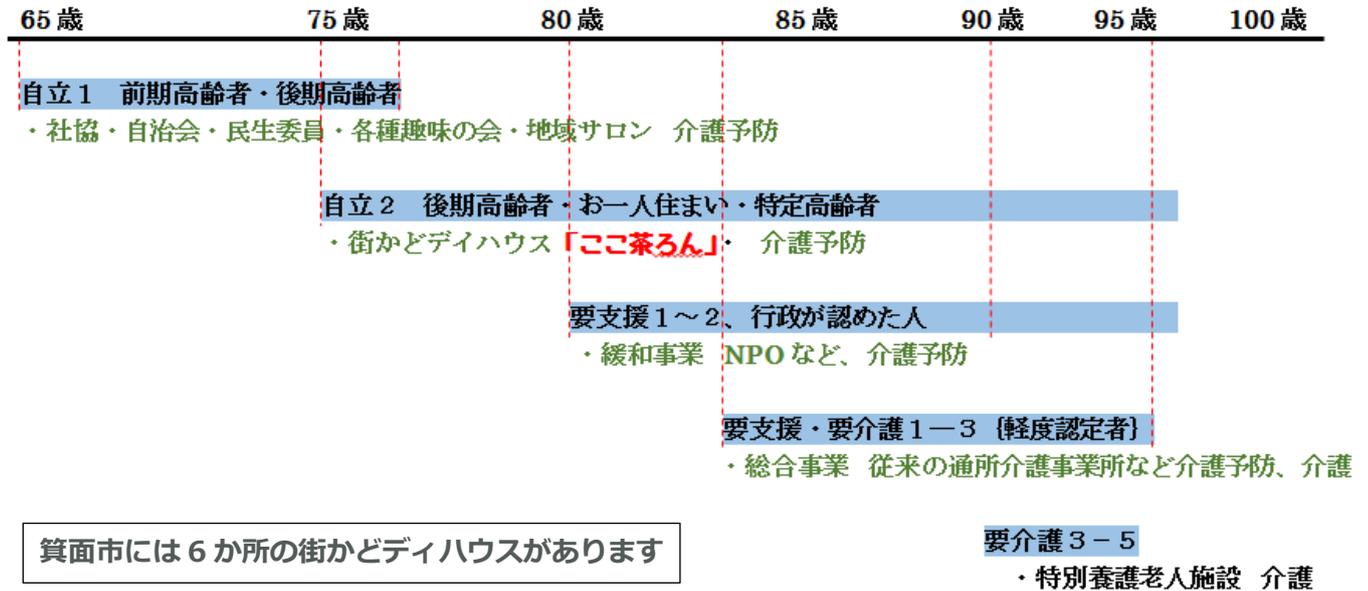
平成28年9月14日
街かどデイハウス「ここ茶ろん」
代表 牧野 岩雄
スタッフ一同





介護予防・介護の対応組織と「ここ茶ろん」の位置づけ

「街かどデイハウス」は、利用可能なのは65歳以上の自立の方となっていますが、実際の利用者さんは後期高齢者が多く、介護予防を行って介護保険を使わずに、自立した生活を自分らしく、生き生きと送っていただくための施設です。



「ここ茶ろん」の介護予防活動

日々の活動

| 10:00 | 12:00 | 16:00 |
|--|-------|---|
| 午前 | 昼食 | 午後 |
| <ul style="list-style-type: none"> 健康チェック（血圧、脈拍） 催し参加、懇談 | | <ul style="list-style-type: none"> 転倒予防体操やゆっくりんぐ体操 催し参加 おやつ、懇談 |

*送迎 原則90歳以上または送迎を必要と認めた人を対象

- ・開所日 毎週 月、火、木、金
- ・利用料 800円（食事代、おやつ代を含む）

月間の活動内容

| | 月曜日 | 火曜日 | 水 | 木曜日 | 金曜日 |
|----|---------------------|-----------------------------------|---|------------------|-------------------------------|
| 第一 | ・認知症予防講座 ・囲碁・将棋 | ・運動機能改善講座 チェアビクス&フラダンス | 休 | ・健康麻雀 ・転倒予防体操 | ・謡曲 ・茶ろん de サロン ・転倒予防体操 |
| 第二 | ・運動機能改善講座 ・囲碁・将棋 | ・認知症予防講座 コーラス | 休 | ・健康麻雀 ・転倒予防体操 | ・カラオケ ・転倒予防体操 |
| 第三 | ・認知症予防講座 ・囲碁・将棋 | ・運動機能改善講座 チェアビクス&フラダンス ・絵手紙 | 休 | ・健康麻雀 ・転倒予防体操 | ・謡曲 ・ここ茶コンサート ・転倒予防体操 |
| 第四 | ・運動機能改善講座 ・囲碁・将棋 | ・認知症予防講座 コーラス | 休 | ・健康麻雀 ・転倒予防体操 | ・カラオケ ・転倒予防体操 |

*木曜日は別室にて自由利用・懇談

*茶ろん de サロン は高齢者の季節毎の健康管理、振り込め詐欺防止、相続・成年後見人制度等各々の専門家による講話、高齢者にとって有用な情報の提供

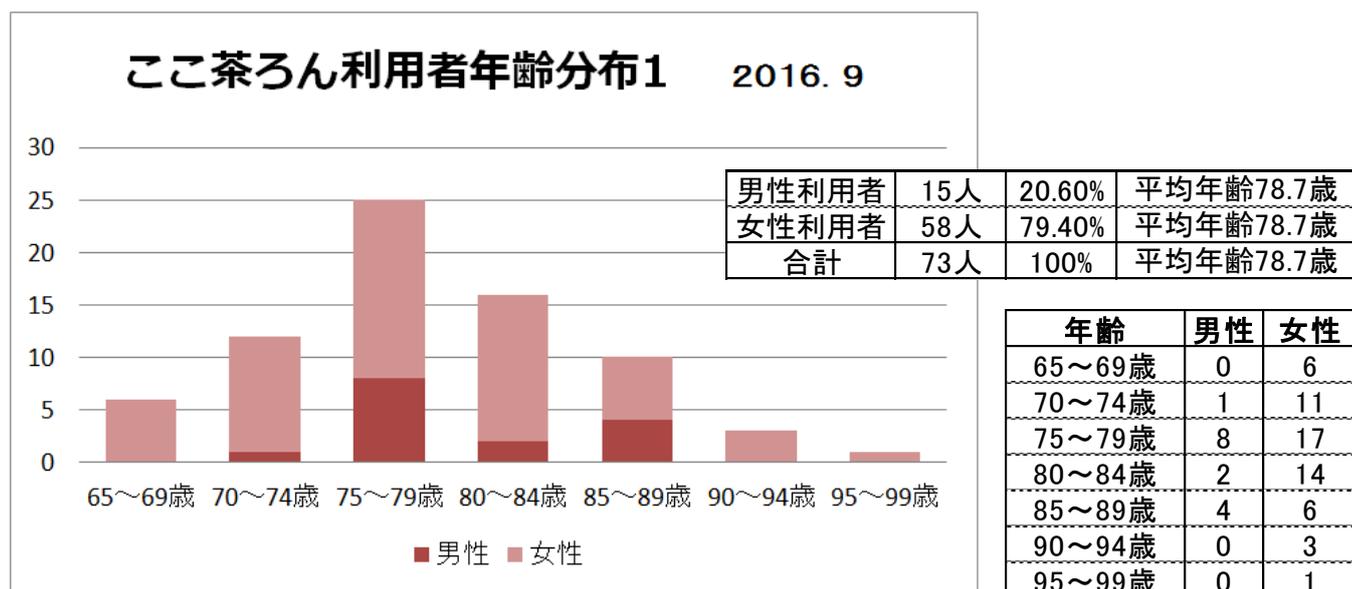
*茶ろん de サロン 及び ここ茶コンサートは日程変更あり

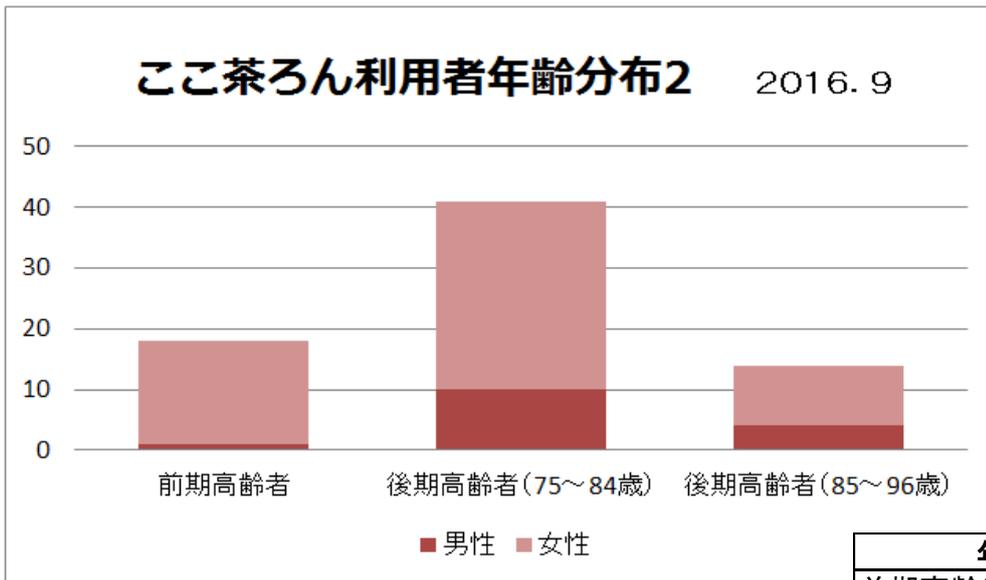


「ここ茶ろん」の利用者年齢分布

2016年9月現在 登録している利用者さんの年齢分布です。

75～79歳が一番多い年齢帯ですが、実際にご利用の多い年齢帯は80～90歳の方々です。





| 年齢 | 男性 | 女性 |
|---------------|----|----|
| 前期高齢者 | 1 | 17 |
| 後期高齢者(75~84歳) | 10 | 31 |
| 後期高齢者(85~96歳) | 4 | 10 |

「ここ茶ろん」の今後の活動

当所「ここ茶ろん」を含め「街かどデイハウス」の活動は介護予防の対症療法にすぎず、本質的、根本的な解決とはならない。

根本的な解決には高齢者がいくつになっても仕事、課題テーマを持ち社会的な役割を担い自発的に行動を起こしていくことにある。このためには高齢者が活躍できる世の中に社会制度そのものを変えていかなくてはならない。

定年の再再延長、地産地消の地域社会の創生などなどである。しかしこれは簡単ではない、かなりの期間を要する。また、たとえこれが解決できたとしても高齢者の一部に加齢により気力、体力が後退し自らの力ではなかなか行動を起こし得ない人たちも存在していく。

したがって当所「ここ茶ろん」としては引き続きこれらの方々を主たる対象として介護予防の活動を続けていきます。これら的高齢者がいかに自立に踏みとどまり、またいかに自立を高められるか全力で対応していく所存です。



箕面市の高齢者の状況

箕面市統計より平成26年度の状況

| | |
|---------|------------------------------|
| 箕面市の人口 | 133,710人 |
| 高齢者 | 29,929人 |
| 後期高齢者 | 12,884人 |
| 特定高齢者 | 1,500人 (介護ゾーンに近い方、高齢者の5%とみる) |
| 高齢者独居世帯 | 7,901世帯 |

要支援・要介護認定者

| | |
|-----------|---------------|
| 要介護5 | 452名 |
| 要介護4 | 540名 |
| 要介護3 | 637名 |
| 要介護2 | 837名 |
| 要介護1 | 1,073名 |
| 要支援2 | 809名 |
| 要支援1 | 974名 |
| 合計 | 5,322名 |